イ（イ）R2まで

森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る実態調査

（調査票）

団体情報

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 現在の構成員数 | 　　　　　　　人 |
| 記入者氏名連絡可能な電話番号メールアドレス | ※平日の昼間に連絡可能な電話番号をご記入ください |

公益社団法人高知県森と緑の会では、高知県（林業環境政策課）からの委託を受け、森林保全活動を実施する団体を対象に実態調査を行います。

お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。

１．調査の主旨：

現在の活動状況やこれまでの施業地の現況、森林整備を継続するにあたっての課題等を把握し、今後の森林保全のための新たな活動支援策や県民参加の　森づくりを進める施策の方向性を検討する基礎資料とします。

２．調査対象：

令和２年度までに森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業を実施した団体

３．回答方法：調査票を郵送またはメールにて当会にお送りください。

Googleフォームによる回答も可能です。

※ 調査票は、当会ホームページからダウンロードできます。

https://www.moritomidori.com/business/shinrinhozen2021.htm

４．回答提出期限：２０２２年２月１４日（月）

５．記入上の注意点：

選択式の回答は、各設問の1つ選択または該当するものを全て選択の表示に従って〇をつけてください。記述式の回答は、回答欄に記入してください。

６．調査結果について：

調査で取得した情報は個人情報保護法に基づいた適切な管理を行い、調査　結果を高知県に提出します。

７．問い合わせ・調査票提出先：

公益社団法人高知県森と緑の会（担当：井上・金澤）

〒７８１－８０１０　高知市桟橋通６丁目７番４３号

総合保健協会合同庁舎５階

電話番号　　０８８－８５５－３９０５

Ｅｍａｉｌ　info@moritomidori.com

（団体の活動について）

設問１．現在の活動状況について、下記のア・イから１つ選択して〇で囲んでください。

1. 定期的に活動している　　　**＞設問２－１へ**
2. 活動を休止している　　　　**＞設問３－１へ**

設問２－１．定期的に活動している団体にお聞きします。

活動の頻度について、下記から該当するものを１つ選択してください。

※森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業（以下、多面的事業）以外の森林保全活動を含みます。

1. 週に１回以上
2. 月に１回以上
3. ３カ月に１回以上
4. 半年に１回以上
5. １年に１回以上
6. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問２－２．現在の活動内容について、下記から該当するものを全て選択してください。

（森林整備活動）

1. 人工林の整備・保全
2. 里山林の整備・保全
3. 竹林の整備・保全
4. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

（普及啓発活動）

1. 森林や自然等の学習（体験活動を含む）
2. 木工クラフト
3. 森づくり体験（植樹・間伐等）
4. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問２－３．活動に参加している構成員の主な年齢層について、下記から該当するものを全て選択してください。

1. ２０歳未満
2. ２０歳代（２０歳以上３０歳未満）
3. ３０歳代（３０歳以上４０歳未満）
4. ４０歳代（４０歳以上５０歳未満）
5. ５０歳代（５０歳以上６０歳未満）
6. ６０歳代（６０歳以上７０歳未満）
7. ７０歳以上　　　　　　　　　　　　　　　**＞設問４―１へ**

設問３－１．活動を休止している団体にお聞きします。

活動を休止した時期を下記に記入してください。

|  |
| --- |
| 　　　　　　　年　　　　　月 |

設問３－２．活動を休止した理由について、下記から該当するものを全て選択してください。

1. 構成員の高齢化により活動の継続が困難となった
2. 年齢的な理由ではないが、活動に参加する人の確保が困難となった
3. 資金的な理由で活動の継続が困難となった
4. 事務局体制など団体の運営面の理由で活動の継続が困難となった
5. 活動場所の確保が困難となった
6. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

（森林・山村多面的機能発揮対策交付金について）

設問４－１.多面的事業で整備した全ての施業地についてお聞きします。

３年間の活動計画が終了した後も整備を継続している場所はありますか？

下記から該当するものを１つ選択してください。

1. 全ての施業地で整備を継続している

**設問４－２へ**

1. 一部の施業地で整備を継続している
2. 整備を継続している施業地はない　　 　**＞設問４－４へ**

設問４－２．整備を継続している施業地の作業内容について、下記から該当するものを全て選択してください。

1. 下草刈り
2. 歩道・作業道の維持管理
3. 新竹の除去
4. 鳥獣害防止のための作業
5. 森林資源の利用
6. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問４－３．整備を継続するための資金について、下記から該当するものを全て選択してください。

1. 土地の所有者が負担している
2. 団体で負担している
3. 活動の参加者による参加費等で負担している
4. その他・補助金等　※補助金名等、具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

**＞設問５－１へ**

設問４－４．３年間の活動計画が終了した後、整備を継続していない施業地についてお聞きします。

整備を継続していない理由を下記から全て選択してください。

1. 毎年の定期的な整備が必要ないから
2. 整備の必要はあるが、土地の所有者に依頼されていないから
3. 土地の所有者または他の人や団体が整備しているから
4. 整備を継続するための資金がないから
5. 整備を継続するための人員が確保できないから
6. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

多面的事業以外の施業地での森林整備について

設問５－１．現在、多面的事業以外の施業地で森林整備を行っていますか？

下記から該当するものを１つ選択してください。

ア．森林整備を行っている　　　**＞設問５－２へ**

イ．森林整備を行っていない　　**＞設問６－１へ**

設問５－２．多面的事業以外の施業地を整備するための資金についてお聞きします。

下記から該当するものを全て選択してください。

ア．土地の所有者が負担している

イ．団体で負担している

ウ．活動の参加者による参加費等で負担している

エ．その他・補助金等　※補助金名等、具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

団体が活動するための支援について

設問６－１．今後、活動の再開・継続・拡大を考えていますか？

下記から該当するものを１つ選択してください。

1. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の再開を考えている
2. 課題の解消や支援があれば活動の再開を考えている
3. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の継続を考えている

**設問**

**６－２へ**

1. 課題の解消や支援があれば活動の継続を考えている
2. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の拡大を考えている
3. 課題の解消や支援があれば活動の拡大を考えている
4. 課題の解消や支援の有無に関わらず活動の再開・継続・拡大を考えていない　　　　　　　　　　**＞設問１０へ**

設問６－２．活動を再開・継続・拡大するための課題や必要な支援等についてお聞きします。下記から該当するものを全て選択してください。

1. 多面的事業による継続支援（４年目以降に同じ施業地を整備する場合）
2. 多面的事業以外の補助金等による活動資金の支援
3. 安全装備や作業道具を購入するための費用の支援
4. 安全管理や技能向上等のための講習の機会
5. 活動ができる場所の確保
6. 地域課題とのマッチング

（例：整備を必要とする里山等の所有者に団体を紹介する等）

1. 構成員の増員
2. 事務局体制など団体の運営面の支援
3. 課題や必要な支援等は特にない
4. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

（ボランティアの受け入れについて）

高知県では、県民が参加するボランティアによる森林保全活動を推進しています。ボランティア活動に関心のある人（以下、ボランティア）をあなたの団体が活動する時に受け入れすることについてお聞きします。

※ボランティアによる森林保全活動には、森林整備活動（人工林、里山、竹林等の間伐、伐採等）と普及啓発活動（自然体験、木工クラフト等）があります。

設問７－１．ボランティアの受け入れは可能ですか？

下記から該当するものを１つ選択してください。

1. すでに受け入れしている（積極的に募集している）
2. すでに受け入れしている（希望があれば受け入れている）

**設問７－２へ**

1. 今後、受け入れる意向がある（積極的に募集する）
2. 今後、受け入れる意向がある（希望があれば受け入れる）
3. 受け入れる意向はない　　　　**＞設問７－５へ**

設問７－２．ボランティアをすでに受け入れしている、または今後、受け入れる意向があると回答した団体にお聞きします。

受け入れが可能な活動を下記から全て選択してください。

1. 通常行っている森林整備活動
2. 通常行っている普及啓発活動
3. １日限りのイベント型の森林整備活動
4. １日限りのイベント型の普及啓発活動
5. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問７－３．受け入れが可能な人を下記から全て選択してください。

1. 森林整備の経験があり、一人でもある程度の作業ができる人
2. 未経験者や初心者でもやる気のある人
3. 継続して活動に参加する意思のある人
4. 継続して活動に参加する意思のない人
5. １度参加してみてから、継続を検討する人
6. 森林整備に必要な道具や安全装備を持っている人
7. 森林整備に必要な道具や安全装備を持っていない人
8. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問７－４．受け入れに必要な支援等を下記から全て選択してください。

1. 安全装備や作業道具を購入するための費用の支援
2. 安全管理や技能向上等のための講習の機会
3. ボランティアを受け入れている団体の紹介等の情報発信

（ホ－ムペ－ジ等）

1. 団体にボランティアを紹介する支援
2. ボランティアの受け入れに関する相談窓口
3. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

**＞設問８へ**

設問７－５．ボランティアを受け入れする意向はないと回答した団体にお聞きします。その理由を下記から全て選択してください。

1. ボランティアを受け入れることで作業が非効率になるから
2. ボランティアを受け入れるための事務的な手間がかかるから
3. 安全に作業を行うことに不安があるから
4. 受け入れに適した場所がないから
5. 指導者や作業補助に必要な人員が不足しているから
6. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

（森林環境学習について）

高知県では、学校や講師を派遣する団体に「山の学習支援事業費補助金」を交付し、子どもたちの森林環境学習や体験学習を支援しています。

小中学校等から森林環境学習等の要望があった場合に、あなたの団体で対応できることについてお聞きします。

設問８．講師の依頼があった場合に対応できるものを下記から全て選択してください。

1. 森林の働きや山の手入れ等の講話
2. 森の散策ガイド
3. 樹木調べ・樹木の名札つけ
4. 植樹体験
5. 間伐体験
6. 竹林整備体験
7. きのこの駒打ち体験
8. 炭焼き体験
9. 薪割り体験
10. 木工体験
11. 対応できるものはない
12. その他　※上記以外に対応できる内容を記入してください

|  |
| --- |
|  |

（ボランティアネットワ－クについて）

高知県では、森林整備活動や普及啓発活動を行う団体が情報交換や連携等を図ることを目的として、各団体がつながるネットワ－ク（組織や機会等）を検討しています。そのネットワ－クの必要性についてお聞きします。

※こうち山の日ボランティアネットワ－クに加入している団体は、継続するためにネットワ－クに求めるものについて選択してください。

設問９－１．ネットワークに加入（継続）したいですか？

ア．加入（継続）したい　　　　　　　**＞設問９－２へ**

イ．加入（継続）したいと思わない　　**＞設問９－５へ**

設問９－２．ネットワークに加入（継続）したいと回答した団体にお聞きします。

どんなメリットがあればネットワ－クに加入（継続）したいですか？

下記から該当するものを全て選択してください。

1. 情報交換・交流できる機会
2. 団体が連携して活動を行うための支援
3. ネットワ－ク会員向けの補助金・助成金等
4. ネットワ－ク会員向けの研修会
5. その他　※具体的に記入してください

|  |
| --- |
|  |

設問９－３．ネットワ－クに加入（継続）する場合の会費についてお聞きします。下記から該当するものを１つ選択してください。

1. 会費が無料であれば加入（継続）したい
2. 会費が有料でも加入（継続）したい

設問９－４．ネットワ－クの会費が有料である場合、妥当だと思う金額を記入してください。

|  |
| --- |
| 円 |

**＞設問１０へ**

設問９－５．ネットワ－クに加入（継続）したいと思わないと回答した団体にお聞きします。その理由を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**＞設問１０へ**

（その他）

設問１０．森林整備や森林保全ボランティア活動（有償・無償）の在り方等、自由にご意見を記述欄に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

質問は以上です。実態調査にご協力いただき、ありがとうございました。